

かんきょうかみしばい

ごみをへらそう



①

- ある所に、ウサギ村とキツネ村がありました。
- ウサギさんの村は明るい村だね。
- キツネさんの村は空がちょっと暗いね。



②・ウサギ村のウサギ達は、ごみを分けて捨てるていました。

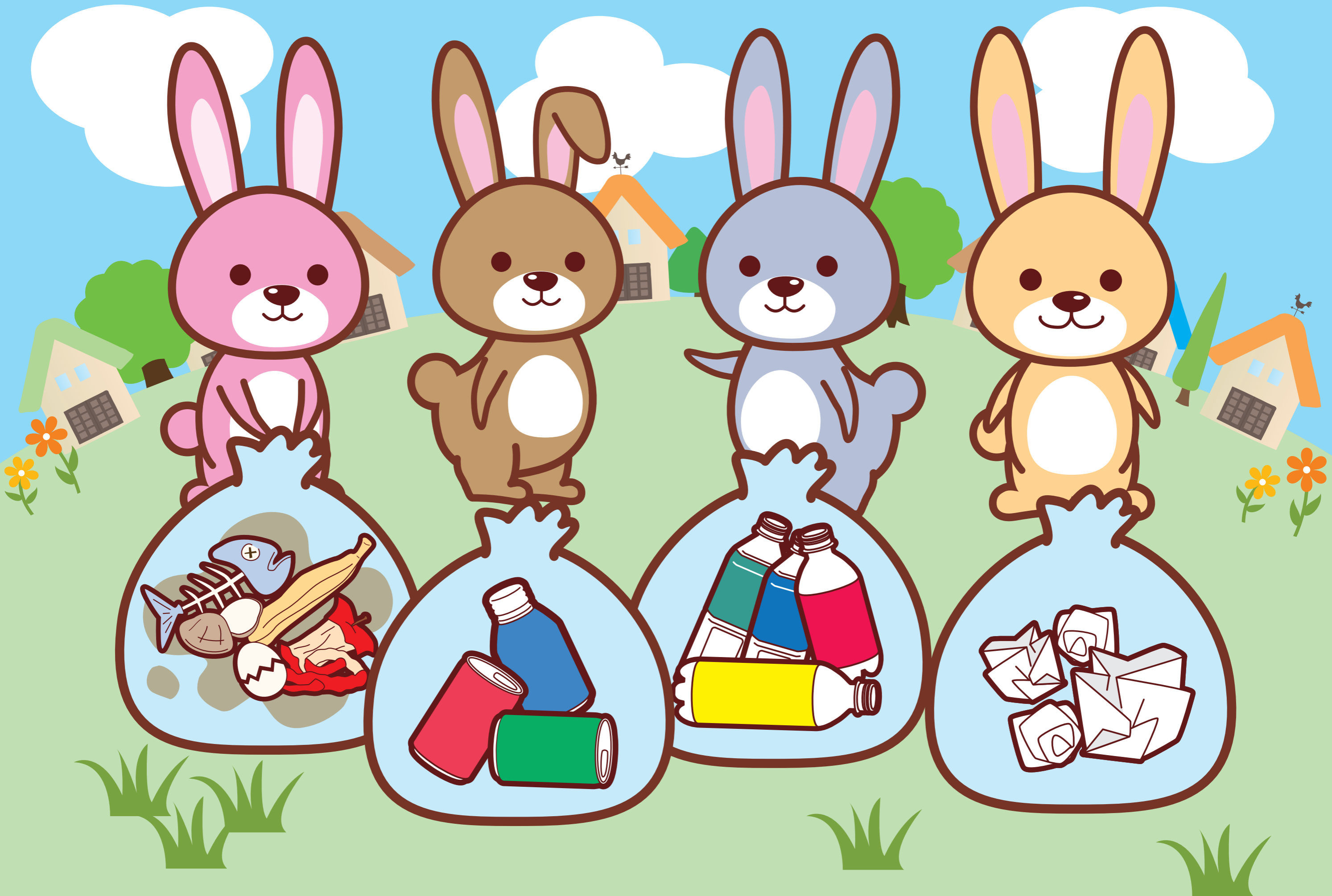
ウサギ：これは、もえるごみ

ウサギ：これは、ペットボトル

ウサギ：これは、かん

ウサギ：これは、かみ

- ・きちんと分けて捨てるて、ウサギさん達は偉いね。
- ・分けて捨てるると、もう一度使えるものもあるね。
- ・分けると、捨てるごみが減るね



③

- ・ キツネ村のキツネ達は、めんどくさいので、ごみをわけないで捨てていました。

キツネ：面倒！面倒！
分けるなんて面倒！

キツネ：広いのでどこにでも捨てられるよ。

- ・ **村全部がごみ箱みたい。**



④

キツネ：ぼくの村はひろいので
ポイ捨てしても大丈夫。

- ・村が、ごみだらけにならないかな。
大丈夫かな。



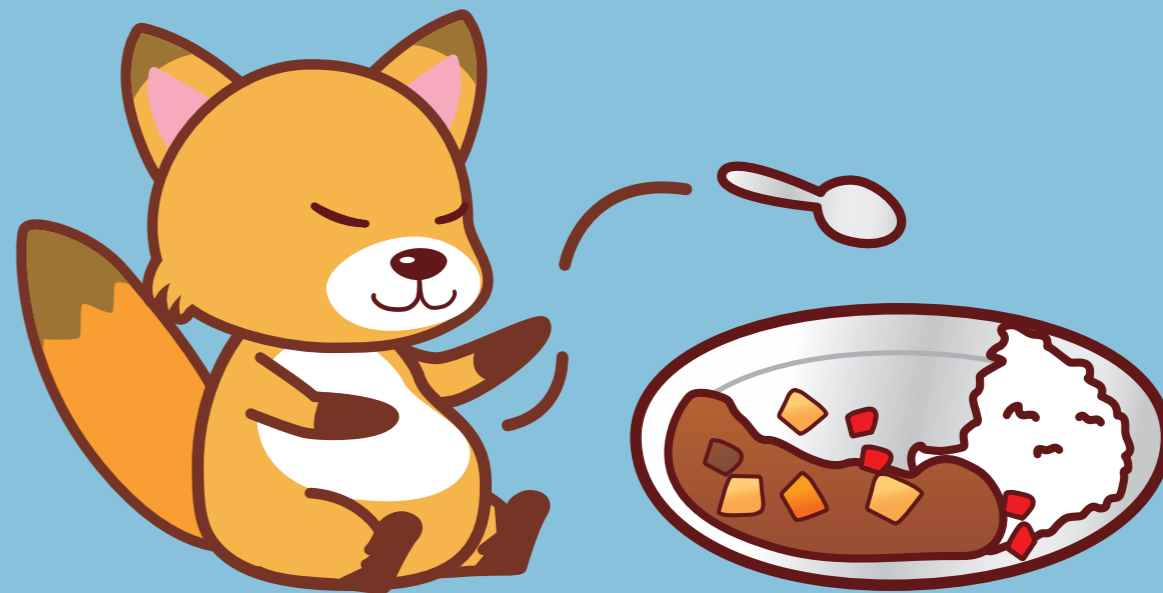
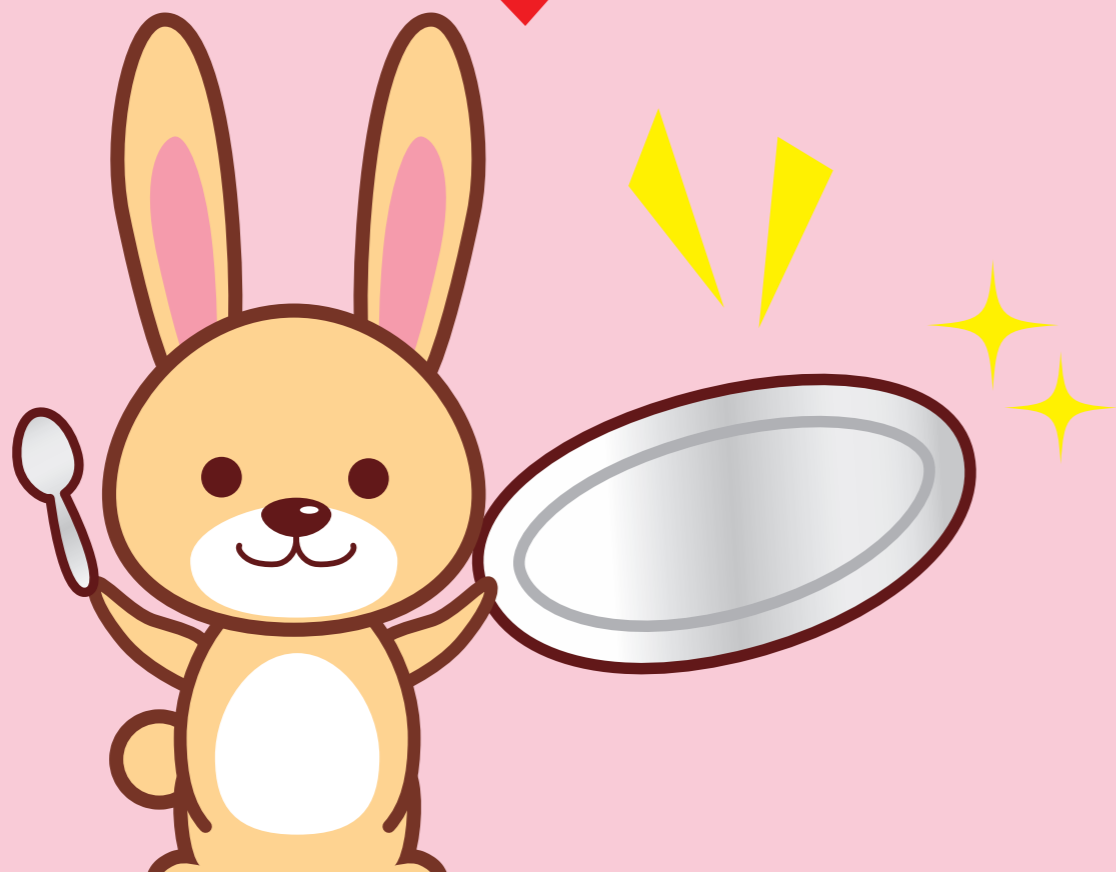
⑤

ウサギ：残さず食べたよ。

- ・ キツネさんのカレー、超大盛りだけど食べられるかな。

キツネ：大盛りにしたけど、
食べられなかった。

- ・ 盛る前にちょっと考えればよかったね。



⑥

- ・ さて皆さんはどちらの村に住みたいですか。

- ・ 理由を言える人は言って。

- ・ キツネ村を肯定する園児がいても認める。

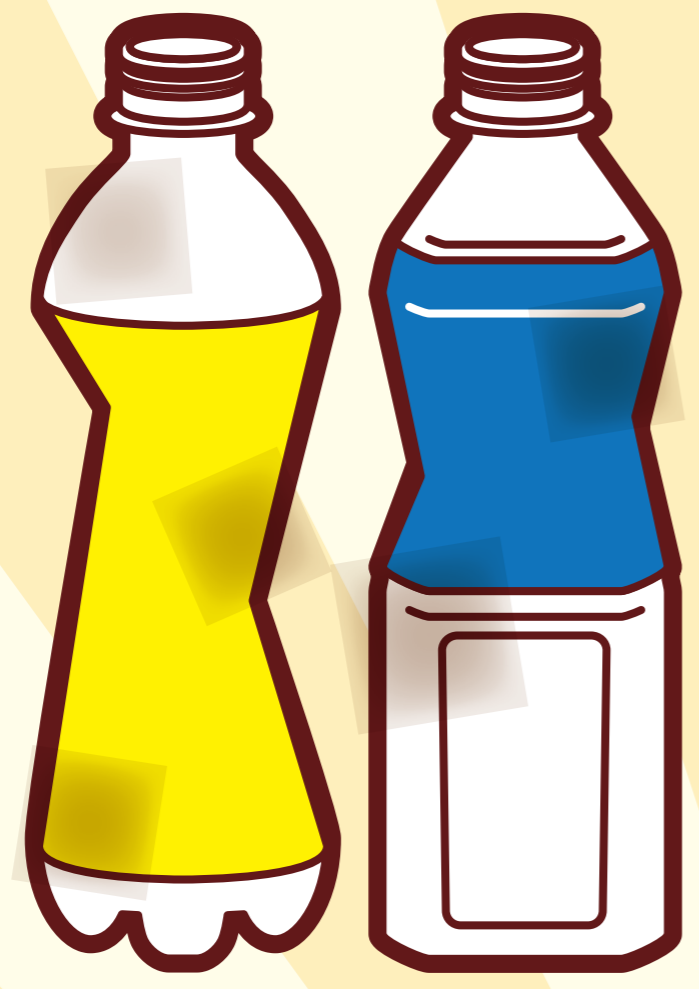
- ・ もちろんウサギ村を肯定する園児は認める。



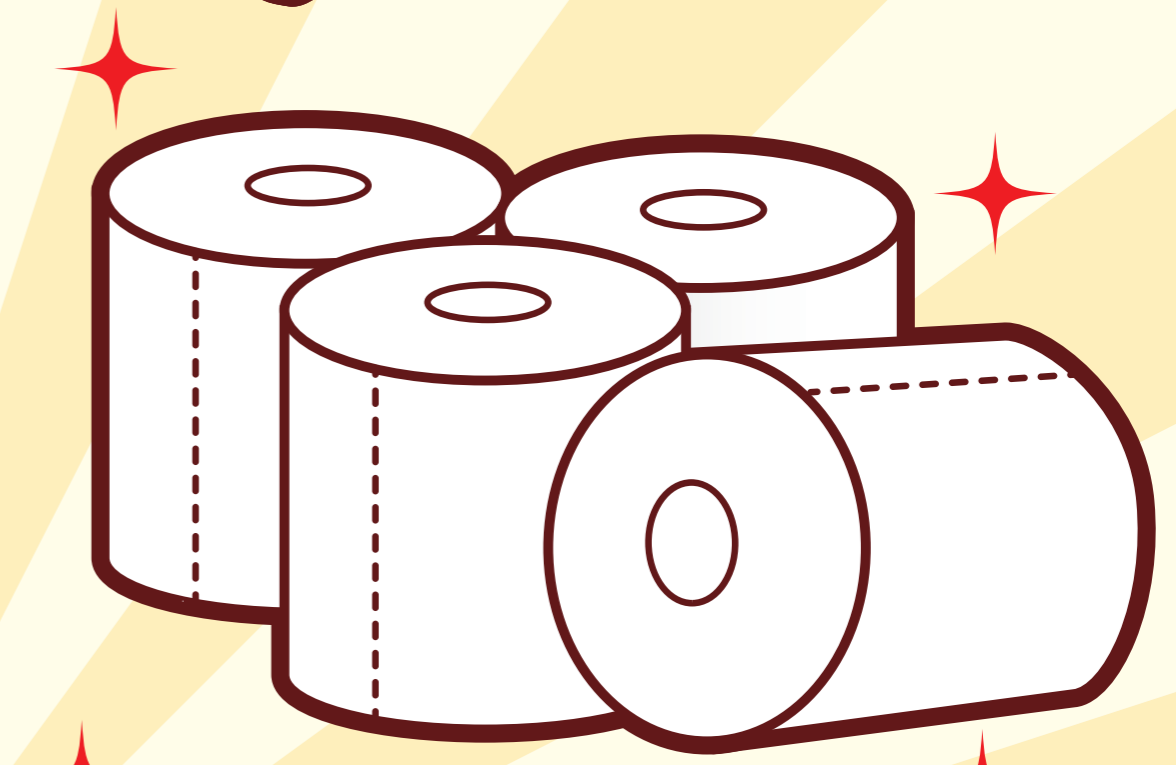
⑦ ウサギ村では、ごみを分けることで
もう一度、使えるものが集められます。
だから、燃やすゴミは少ないです。

ウサギ：つぶれたペットボトルも
新しい服や手袋や帽子に
なっています。
(シャキーン)

ウサギ：マンガ本や牛乳パックも、
トイレットペーパーに変わって
います。(シャキーン)



シャキーン



シャキーン

- ⑧ ・ キツネ村は、ごみで一杯になり、
住む所がなくなっていました。

キツネ：ごみで一杯。
くさいよ～う。汚いよ～う。

- ・ キツネ達は、みんな困って泣いてしまいました。
- ・ (大きな泣くキツネを指さしながら。)
- キツネさんが泣いてるね。(と強調する。)
- ・ みなさん、キツネさん達を笑顔にするにはどうしたらいいでしょう。
(ごみを片付ける
→ごみを分けて捨てるに導く。)



⑨

- ・ キツネ村のキツネ達も、ごみを分けて捨てるようになりました。

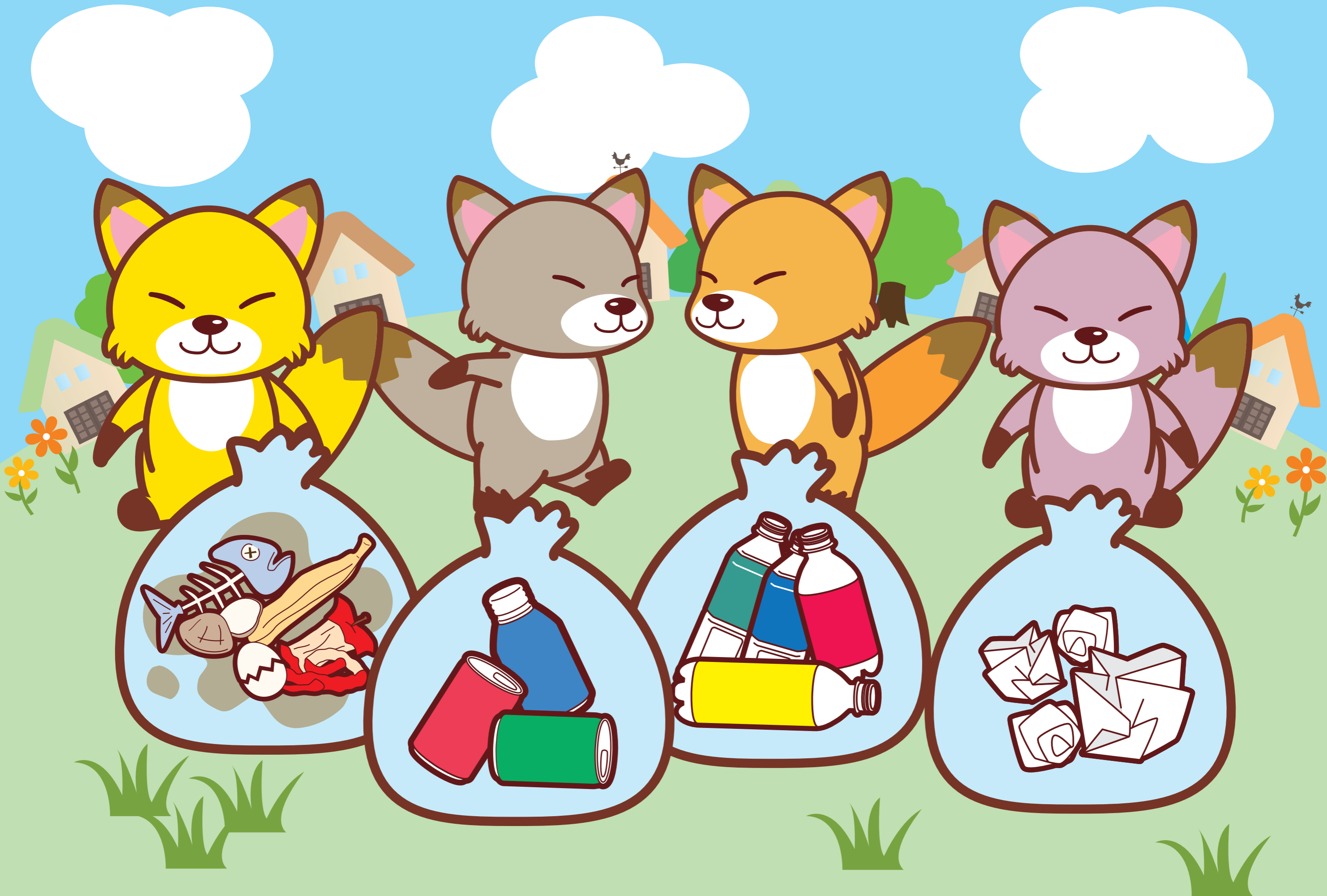
キツネ：これは、もえるごみ

キツネ：これは、ペットボトル

キツネ：これは、かん

キツネ：これは、かみ

- ・ キツネさん達、ゴミを分けて捨てるようになって偉いね。



⑩

- ・ウサギ村もキツネ村もゴミのない、とても気持ちのよい村になりました。
- ・キツネ村の空もとても明るくなったね
- ・そしてウサギ村とキツネ村の間に橋がかかり、ウサギとキツネは仲良く暮らすようになりました。
- ・キツネ村に行っているウサギさんやウサギ村に行っているキツネさんがいるよ。

キツネ：○○幼稚園(○○保育園)のみなさん、
ありがとう。

これからはごみは分けて捨てます。

そして、ウサギさん達とも仲良くしていきます。



表紙

- ・ かんきょうかみしばい
- ・ ごみをへらそう